

令和6年能登半島地震における富山短期大学の被害状況とその対応（1月15日現在）

1 被害状況

(1) 人的被害

- ①死亡者 なし
- ②負傷者 なし

(2) 物的被害

①施設関係

- ・建物内壁面亀裂あり（複数箇所）、窓ガラス破損なし、倒木・構内陥没なし
- ・躯体に影響を及ぼす被害なし（1月5日業者との構内調査で確認）
- ・コンクリート片が落ちる可能性があるため、F館とG館間の渡り廊下及び渡り廊下の下は通行禁止
- ・エレベーター停止（1月4日復旧）

②設備関係

- ・実験器具、書類棚等の破損あり、引き続き確認中（随時対応）

③ライフライン

- ・電気、ガス、水道の使用に支障なし

2 対応状況

(1)学生

- ・安否確認 100%確認済み
- ・授業 1月5日(金)はハイブリッド形式で実施。1月9日(月)から通常どおり実施
※地震による影響で通学困難な学生については配慮する（オンデマンド授業等）
- ・被災学生に対する各種支援について情報提供及び相談に応じる
- ・「地震・災害後の心の反応とケアについて」メール配信、学生相談室の利用を案内

(2)教職員

- ・安否確認 100%確認済

(3)学内施設

①附属図書館

- ・蔵書落下により1月4～8日休館。9日から開館（一部、利用できないエリアあり）

②附属みどり野幼稚園

- ・1月9日始業 安否確認 100%確認済

(4)避難者

- ・1月1日 一時的に約200名の避難者を体育館等に受入れ（同日解消）

(5)その他

- ・学長メッセージ（1月4日）